

事業報告書

申請団体名：今福まちづくり委員会

[令和 6 年度採択分]

令和 6 年度浜田市まちづくり総合交付金 課題解決特別事業 事業報告書

事業名

防災暗幕と防災スクリーン設置事業

事業費（予算額）： 498,300 円（まちづくり総合交付金課題解決特別事業： 498,300 円）

P

・事業の目的（解決を目指す課題）や見込まれる成果

今福地区では、住民によるサロンや教室・サークル活動が活発に行われているが、記録された動画や写真を見ての課題の検証や研修において、スクリーンや暗幕が無い場合、視聴するのに、会員や地域住民は、非常に不自由な環境にある。以上の事由から、第二研修室に「プロジェクタースクリーン」と「防災暗幕」を備えて、会員や地域住民が何時でも簡単に視聴できるようにしたい。

第二研修室は、サークル活動や研修会、子どもの学習指導には、積極的に良く、防災暗幕と防災スクリーンを備える事で、相乗効果が高まり、多くの来館者と使用頻度が増大する。

D

・事業の概要

第二研修室に防災暗幕と防災スクリーンを設置して、パワーポイントと動画によって、今福まちづくりセンターが実施する人権研修等の各種研修会や運営推進委員会議、今福まちづくり委員会の活動報告と検証、今福地区自主防災会の振り返り研修、各サークルやサロン及び今福小学校茶道クラブへ指導研修、また、島根県立大生による夏休み学習会での教育指導等を行なう。

C

・課題の解決度合（10段階の自己評価）

1 2 3 4 5 6 7 8 9 10

									○	
--	--	--	--	--	--	--	--	--	---	--

・上記評価の理由

設置と同時に、研修やサークル活動の報告検証に多くの住民が利用参加して、研修等の幅が広がった。

A

・事業の継続、発展に向けて今後取り組むこと（評価を10に近づけるために）

非常に住民の皆さんに喜んで頂いたので、今後は、もっと幅広い年代が、研修やサロンに、活発に利用出来るようにして行きたい。

防災スクリーン



防災暗幕

